

3 学期が始まり2 週間が経ちます。 今年度も残り二月です。

## 令和3年1月19日(火) no.42 文責:上田 書き損じハガキの寄付にご協力を

年末、年賀状を郵便ポストに投函したという家庭も多いのではないかと思います。私も、新年のあいさつを年賀状で行いましたが、年賀状を作っていると「○○さんは喪中だった」「△△さんは引っ越したんだ」「字を間違えた」などと、必ずといっていいほど数枚の書き損じが出ます。また、「去年の書き損じハガキがあったな」「古くなったハガキがあるけど」などと、年賀状を書く手を休めて他のことを考えてしまうこともあります。そういうことを年末は繰り返しています。

そんな印刷ミスをしたり書き損じてしまったりした年賀ハガキを慈善団体等に寄付できることをご存じかと思います。もちろん、郵便局で手数料を払えば、年賀ハガキだけでなく通常のハガキやレターパック、切手などにも交換してもらえますが、慈善団体等の活動に役立ててもらえれば福祉貢献ができます。

本校でも慈善団体等からの書き損じハガキ寄付の求めに応じて、ボランティア委員会が中心となって、20日(水)~29日(金)までの期間、ご家庭の書き損じハガキの寄付依頼を行います。ご理解ご協力をお願いします。なお、ハガキの住所・氏名等の個人情報は、塗り消ししてください。

## 寒風にも負けず 縄跳び大会に向けて

始業前、ジャンピングタイムが始まっています。縄跳び大会を学校公開とせず学年毎に行うことになりましたが、子どもたちは冬休みの課題となっていたことや体育の授業で取り組

んでいることもあり、縄跳び大会に向け、ジャンピングタイムや休み時間なども縄跳びの練習を続けています。縄跳び大会では、I・2分跳び、連続跳び(かけ足・あや・交差・二重)の短縄跳びが予定されています。練習を重ねて自己記録の更新にも挑戦してほしいと思います。



## 感染防止対策の徹底に努めます

熊本県独自の緊急事態宣言が発出されました。『山西っ子(no41)』前号でもお知らせしたように、一人一人の行動変容が求められます。学校でも一層の「新しい生活様式」の徹底(マスクの着用、手洗いの励行、3 密の回避、換気など)に努めます。